照明器具使用についての安全上のご注意

⚠ 警　告

火災のおそれがあります
- 器具を布・紙等でおおったり、揮発物等の燃えやすい物に近づけないでください。
- 器具及び取扱説明書に表示されている電源電圧以外で使用しないでください。

感電・火災のおそれがあります
- 器具及び部品の改造をしないでください。
- 器具のすきまに、異物（金属類や燃えやすい物等）を差し込まないでください。

感電・火災のおそれがあります
- 異常時（煙が出たり、変な臭いがする等）には、速やかに電源を切ってお買上げの販売店にご相談下さい。

感電のおそれがあります
- 器具のお手入れの際には、必ず電源を切ってください。

⚠ 注　意

- 点灯中及び消灯直後のランプ及びその周辺にさわらないでください。**やけどの原因**となることがあります。
- 器具の保守・お手入れ等で器具を回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。**器具落下の原因**となることがあります。
- グローブ、シェードの着脱は両手で静かに扱い、取付けは取扱説明書にしたがって確実に行ってください。取付けが不完全な場合、**落下によるけが・物損の原因**となることがあります。
- 器具は**定期的に（６ケ月程度）保守点検**をしてください。ネジや部品のゆるみ、損傷、着脱がないかお調べください。不具合があった場合はそのまま使用しないで、販売店に修理の依頼をしてください。

お　願　い

- ぬれた手で器具にさわらないでください、感電の原因となることがあります。
- ガラス・陶磁器類はこわれやすい材料です。お取扱いの際には両手で静かに行ってください。
- 器具のお手入れの際に、ガソリンやシンナー、ベンジン等の揮発物でふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色・破損の原因となります。汚れがひどい場合は、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よくしぼってふきとり、乾いたやわらかい布で仕上げてください。

屋外用ブラケット（LED）

タルジェッティ ポールセン ジャパン株式会社
〒106-0032　東京都港区六本木 5-17-1　アクシスビル３F
TEL 03-3586-5341　　FAX 03-3586-0478

※取付方法等、技術的内容に関してのお問い合わせ先
TEL　048-969-5288
平日　10:00～12:00　13:00～18:00（土・日・祝日休み）

F+P　ウォール

取扱い説明書

○この度は、ルイスポールセンの照明器具をお買い上げくださいまして誠にありがとうございます。ご使用の前にこの取扱説明書をよくご覧のうえ、正しくご使用ください。

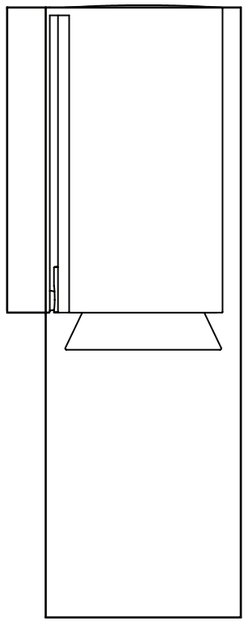
○電源の工事は専門の電気工事店におまかせください。一般の方の工事は法律で禁止されています。

○万一破損したり、異常を感じた場合は、速やかに電源を切りお買い求めの販売店にご相談ください。

○電気工事店の方へ：
取付け工事が済みましたら、この説明書を必ずお客様にお渡しください。

○お客様へ：
この説明書は必ず保管してください。

○本品の規格及び外観は改良のため予告なく変更する場合がございますが、ご了承ください。



デザイン：フォスター＆パートナーズ　　37402-I1　12／09

louis poulsen

タルジェッティ ポールセン ジャパン株式会社

定格・仕様

電 源 電 圧: 交流 100V
周　波　数 : 50Hz/60Hz
入 力 電 流: 0.073A
消 費 電 力: 7W
ラ　ン　プ: LED6.1W
※LEDドライバー
（電源装置）内蔵
寸　　法: 幅　80mm
奥　100mm
高　250mm
質　　量: 1.0kg
材質・仕上:
本体… キャストアルミ 粉体塗装仕上
チューブ… アクリル 透明

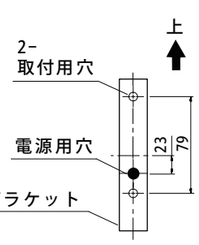
※防雨型

※調光はできません。
調光回路に接続しないでください。

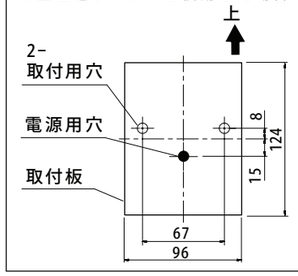
※この照明器具はLEDランプを使用しています。
LEDランプは一般のランプと同じように取り換えができません。
不点の場合は当社にお問い合わせください。

取付図面

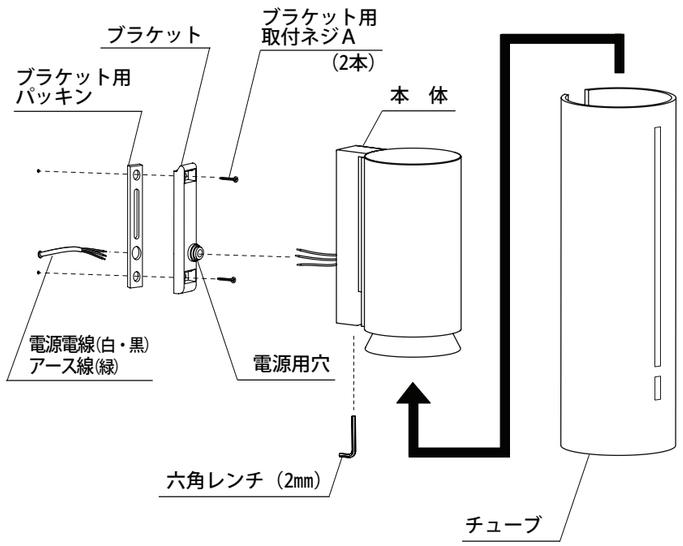
※壁埋込ボックスを使用しない場合



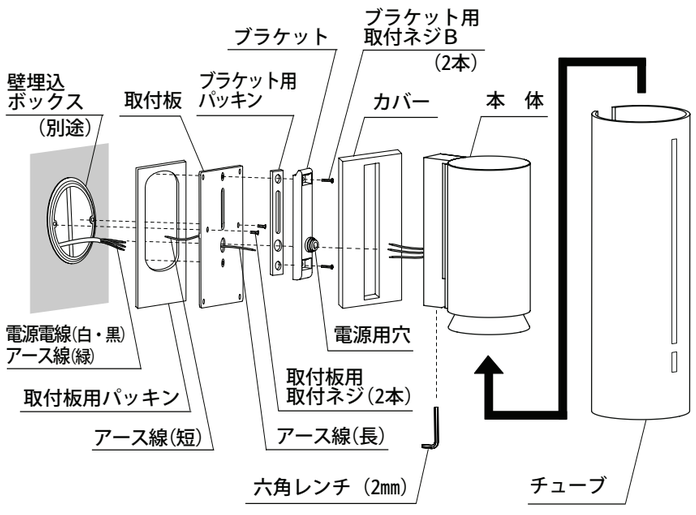
※壁埋込ボックスを使用した場合



※壁埋込ボックスを使用しない場合



※壁埋込ボックスを使用した場合



付属品

ブラケット用取付ネジA ×2 …
ブラケット用取付ネジB ×2 …
取付板用取付ネジ ×2 ……
六角レンチ(2mm) ×1 ……
取付板 ×1 …
カバー ×1 …
取付板用パッキン ×1 ……
ブラケット用パッキン ×1 …

図 1

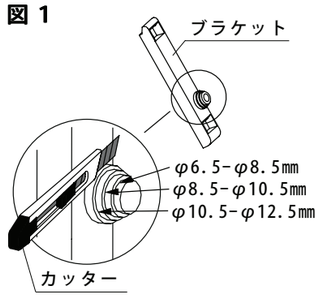
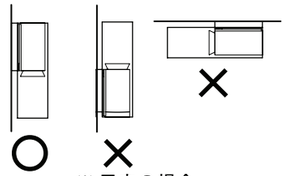


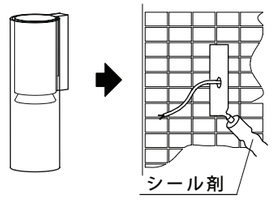
図 2　取付方向の注意



屋外取付時の注意

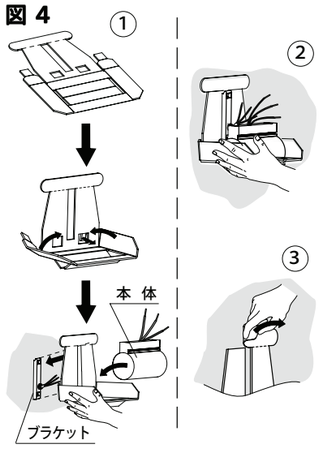
器具及び建物壁側の電源ボックス内へ水等が侵入するのを防ぐめ、同梱のパッキンを必ずご使用ください。

図 3 取付面に凹凸がある場合



防水用シールで平らに仕上げてからパッキンを取り付けてください。また、取付面が平らにならない場合は、パッキンを被うように防水用シール剤で防水加工してください。

図 4



取付順序

● 本器具を取り付ける前に部品の不足やキズ、破損がないことを確認のうえお取り付けください。

⚠ **警告** 電気工事は、電気工事技術基準及び内線規定にしたがって確実に行ってください。
⚠ **警告** 工事が完了するまでは、必ず電源を切っておいてください。
⚠ **警告** 電源電線の接続は取扱説明書にしたがい正しく接続してください
⚠ **警告** 器具の取り付けは取扱説明書にしたがい正しく取り付けてください。取付けに不備があると、器具の落下、感電、ケガの原因となります。
⚠ **警告** 器具は、指定の取付方向に取り付けてください。（図１参照）
⚠ **警告** 器具の取り付けは、取り付ける壁の強度を確認し、質量・風圧力に耐える所に確実に行ってください。強度が不足している場合は、補強工事をしてから取り付けてください。
⚠ **警告** アース工事は、電気設備技術基準及び内線規定にしたがって確実に行ってください。
⚠ **警告** 取り付け部のまわりに、極端な突出部のある壁に、器具を取り付けないでください。落下によるけがのおそれがあります。
⚠ **注意** 電源事情の悪い場所では、使用しないでください。ランプ消えやランプチラツキが発生する場合があります。
⚠ **注意** 取り付けた器具を無理に回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。器具落下によるけがの原因となります。
⚠ **注意** 本体・チューブの着脱は両手で静かに扱い、取り付けは確実に行ってください。落下によるケガの原因となります。
⚠ **注意** この器具は、風呂場等の湿気の多い場所では使用できません。

※ 本器具を取り付けする前に
①チューブを本体からはずしてください。
（はずしかたは、本文下の「※チューブのはずしかた」参照）
②本体固定ネジを付属の六角レンチ（2mm）でゆるめ、本体をはずしてください。

1
設置部分に引き込んだ電源電線（２本）とアース線の太さに合わせて、電源用穴をカッター（別途）で開けてください。（図１参照）

2
ブラケットを壁面に取り付けてください。
⚠ **警告** 適切な取付方向で取り付けてください。（図２参照）
①電源電線（２本）とアース線をブラケット用パッキンとブラケットに通してください。
②ブラケット用取付ネジA（２本）で補強材のある位置に取り付けてください。

※壁埋込ボックス（別途）に取り付ける場合
①埋込ボックス側のアース線を取付板用パッキンに通し、取付板の裏に付いているアース線（短）と接続してください。
②取付板の裏に付いているアース線（長）を取付板の丸穴をくぐらせて前方に出してください。
③埋込ボックス側の電源電線（２本）を取付板用パッキンと取付板に通してください。
④取付板を取付板用取付ネジ（２本）で壁埋込ボックスに取り付けてください。
⑤電源電線（２本）とアース線（長）をブラケット用パッキンとブラケットに通してください。
⑥ブラケット用取付ネジ（２本）で取付板に取り付けてください。
⑦その上にカバーをかぶせてください。

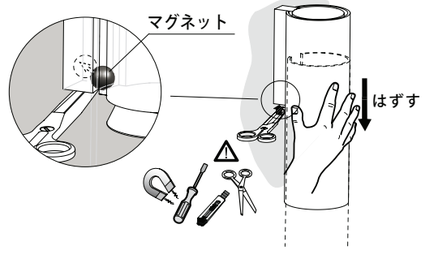
3
電源電線（2本）とアース線を本体側のコードにそれぞれ接続してください。
※器具の入っていた梱包材の一部を使うと作業が容易になります。（図４参照）
①梱包材の一部を切り取り、折り曲げてください。
②それをブラケットに引っ掛け、本体を乗せてください。
③コードの接続が済んだら、梱包材の上部を破いてはずしてください。

4
本体をブラケットに取り付けてください。
•上部を先に引っ掛けてから、下部を押し付けるようにしてください。
•本体固定ネジを付属の六角レンチ（2mm）でしめつけてください。

5
チューブを本体に差し込み、固定してください。

※チューブのはずしかた

チューブは球状マグネットの金具が引っかかって固定されています。
はずす際は、鉄製の工具を使ってマグネットを下図のように移動させてください。
マグネットがはずれるとチューブは落下しますので、押さえておいてください。



取り付けは、真っすぐに持ち上げて、マグネットが引っかかるのを確認してください。